

Interwise Connect™

企業向けにデザインされた自由自在なWeb会議システム

Interwise Connectは、電話、Web、ビデオ会議をひとつの製品にまとめ、無制限な会議とコラボレーションを納得のいく固定価格で提供しています。中規模から大規模な企業における固有のニーズに答えるために設計されており、この点が他の製品と異なります。Interwise Connectは、分散させたメディアサーバ構成により、企業レベルの拡張性、信頼性、セキュリティ、そして帯域効率を多様な展開オプションと同時に提供します。

ユニークなビジネス価値

電話、Web、ビデオ会議のためにそれぞれ異なるアプリケーションをご利用中の企業に、全社的に利用できるコミュニケーションツールとしてInterwise Connectをご提供します。メールのように社員全員に提供することを可能にします。

- ・ 特定のメンバーだけでなく、社員全員に提供できるため経費削減、生産性の向上を実現します。
- ・ 組織全体の革新を後押し、市場出荷までの時間短縮、品質の向上、顧客との交流の強化を可能にします。

独自の技術

過去10年以上にわたり、Interwiseは業界先駆の技術とアーキテクチャで「無制限会議」を現実のものにしてきました。中規模から大規模企業向けに設計されており、拡張性、パフォーマンス、セキュリティ、統合、管理に優れています。

アーキテクチャ: Interwiseの Multimedia Softbridge™

InterwiseのMultimedia Softbridge™は、複数の拠点間のデータ、ビデオ、そして電話のストリームを統合し、分散されたメディアサーバのアーキテクチャを利用して、リアルタイムでルーティング、ブリッジ、そして管理します。また、既存のTDMとIPインフラストラクチャを活用することができます。

企業レベルの拡張性、信頼性、そしてパフォーマンス

Interwise Connectは何千もの電話会議、Video会議、オンライントレーニング、Webセミナー、ブロードキャスト、その他のイベントを同時開催することができます。

- ・ コミュニケーションサーバを追加することにより、どのような規模の条件でも満たすことができます。
- ・ 自動再接続機能やインテリジェントサーバ選択により安定した利用を提供します。

柔軟な展開オプション

オンサイト、ホスティング、管理サービスモデルの他に、Interwiseは、ユニークな「ブレンド」展開オプションも提供しています。この「ブレンド」オプションは、以下の利点があります。

- ・ 費用の削減、セキュリティ、オンサイトの運用利点
- ・ 高速接続、グローバル拠点サポート、オーバーフロー、フェイルオーバーといったグローバルホスティングサービスの利点

このユニークな組み合わせにより、以下のことが可能です。

- ・ 利用の最も多くあるオンサイトに会議ツールを保持
- ・ 小規模オフィスや出張中のユーザのためのホスティングサービスの利用
- ・ 必要に応じて、オンサイトとホスティングの混合モデルの変更
- ・ 両方のコンポーネントをひとつの統合された会議アプリケーションとして管理



「ブレンド」展開オプションにより、オンサイトとホスティング両方の利点を提供します。オンサイト展開をInterwiseのエクスペレスウェイで拡張します。

企業レベルのセキュリティ

Interwise Connectは、電話、Web会議のために最上級レベルのセキュリティを提供します。

- ・ 会議と関連資料は全て社内のファイアーウォール内に置かれます。
- ・ エンドツーエンドのSSL暗号化通信でデータのプライバシーを保障します。
- ・ 電話、Web会議の両方でユーザレベルの認証を取ります。または、LDAPやシングルサインオンシステムと統合し、認証を自動化することも可能です。手動でユーザIDとパスワードも利用可能です。
- ・ クローズイベントやシステムに登録され、招待された人のみイベントに参加できる設定にすることができます。
- ・ リバースプロキシを全てのシステムに内蔵しており、外部からの参加者のセキュリティを保持できます。
- ・ 視覚的な参加者確認ができるため、不適切な参加者をすぐに認識でき、またイベントから退出させることも可能です。

他に例のない帯域効率と高品質な電話

Interwise Connectは、市場において最も効率的な帯域の最適化を提供しています。VoIP参加者は、セッション当たり平均35Kbpsのみを必要とし、電話(TDM)ユーザに関しては、5Kbpsとなります。弊社は、10年以上にわたり、VoIPコミュニケーションを提供しており、現在利用可能なVoIPベースのオーディオでは、たとえ低帯域幅の環境においても、最も高品質なものを提供しています。Interwiseは、以下の画期的なパフォーマンスを実現しました。

- ・ **下りの帯域効率**:参加者が何人いても、2つのコミュニケーションサーバ間では、ひとつのリアルタイムデータのストリームが転送されます。これにより、マルチキャストのような効率と拡張性を、マルチキャストが有効でないネットワーク上でも実現します。
- ・ **上りの帯域効率**:弊社独自の電話自動探知(VAD)実装により、無音中のデータの転送を削除し、帯域消費を50%以上削減しています。
- ・ **インテリジェントモニタリング**: Interwise Connectは、ダイナミックなモニタリングと最適化でユーザをサポートします。
- ・ **QoSサポート**:ネットワークとアプリケーションレベルでのサービス品質(QoS)をサポートします。

既存の企業ITインフラストラクチャやアプリケーションとの統合

企業では、最高級の技術でビジネスをサポートするために投資をしています。Interwise Connectは、企業のアプリケーション、ITインフラストラクチャ、テレフォニーネットワークとの統合を提供し、これらへの投資を更に有効活用できます。

- ・ **ビジネスアプリケーション**:メール、スケジューリング、ポータル、コンテンツマネジメント、CRM、ERP、LMSシステム等との統合
- ・ **ITインフラストラクチャ**:ディレクトリサービス、シングルサインオン、プロキシ、ファイアーウォール、オペレーショナルサポートシステム、集中型ネットワークとの統合
- ・ **複数ベンダーによるテレフォニーインフラストラクチャ**:PBXシステム、IPゲートウェイ、TDMやIP電話、PSTNネットワーク

Interwise Connect システム仕様

パティシパントアプリケーション

- ・ Windows2000プロフェッショナル、XP、2003
- ・ 233MHzプロセッサ
- ・ 64MB RAM
- ・ ディスク容量:アプリケーションインストール時、5MB;イベント資料用50MB(設定変更可能)
- ・ マイクロソフト Internet Explorerバージョン6.0以上
- ・ 800x600以上の解像度、High Color(16 bit)画面定義
- ・ ブロードバンド、ダイヤルアップのインターネット、TCP/IPイントラネットアクセス
- ・ 普通(TDM)電話、IP電話、携帯電話、ヘッドセット、内蔵マイクとスピーカのオーディオデバイス

Interwiseサーバ

- ・ Windows2003サーバ
- ・ 1.8 GHzデュアルプロセッサ
- ・ 512MB RAM
- ・ 5GBデスク容量

- ・ マイクロソフトインターネットインフォメーションサーバ(IIS)バージョン6
- ・ マイクロソフトSQL2000
- ・ TCP/IPネットワークアクセス

マイクロソフトOutlook/IBM Lotus Notesアドイン

- ・ マイクロソフトExchangeサーバ2000または2003、マイクロソフトOffice2000、XP、または2003 Lotus Notesクライアント、DominoサーババージョンR5.0.6以上、R6.0、R6.5.X

プロトコルと標準基準:

- ・ IPネットワークプロトコル:TCP/IP、IPマルチキャスト、HTTP、HTTPS、SSL、XML、SMTP、SNMP
- ・ IPテレフォニー:SIPRFC3261、SDP RFC2327、RTP、RTCP、DTMF RFC2833(in band)
- ・ 電話コーデック:G.711とGSM6.10
- ・ ビデオコーデック:H.261、H.263
- ・ 企業標準ソフトウェア:LDAP、ODBC、SQL、SNMP、SOAP